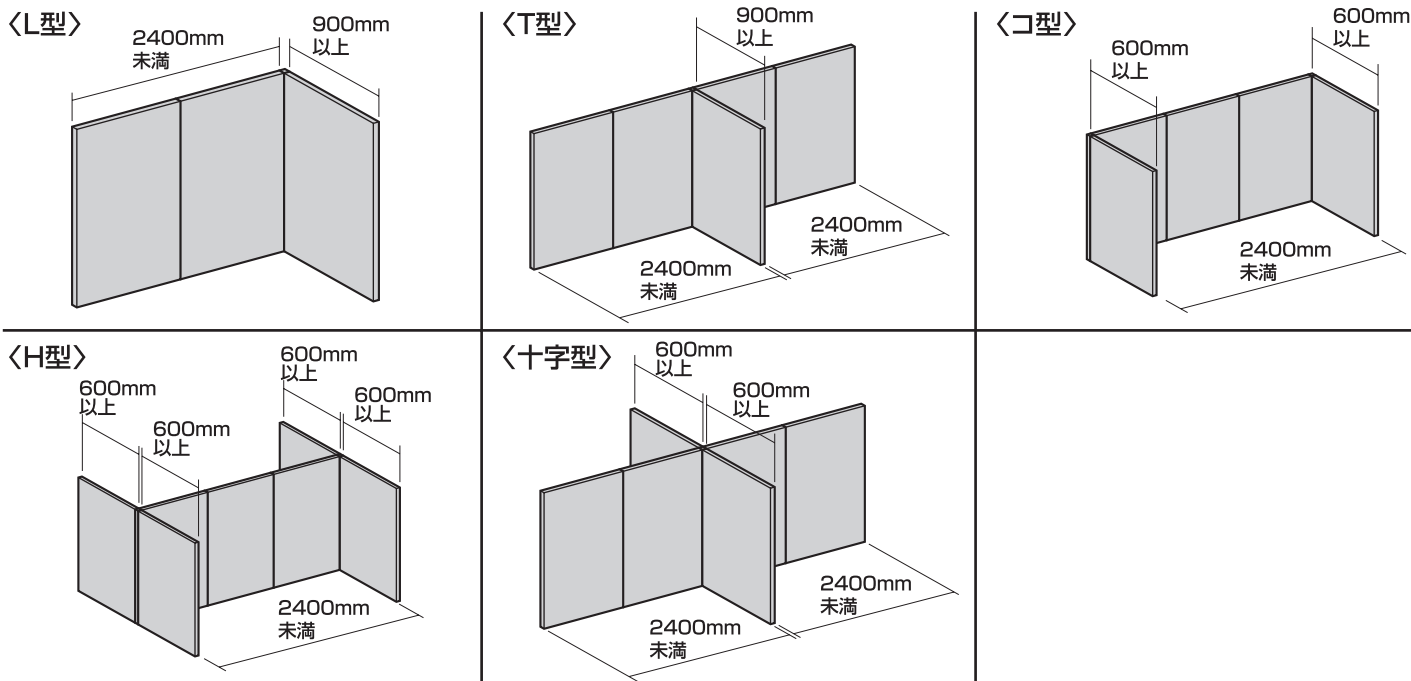


本紙の説明は安定脚、補助パネルの基本的な説明です。

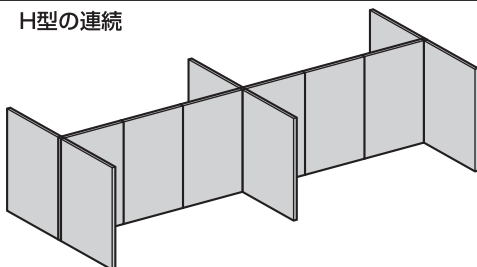
- 実際に設置する際には、レイアウトや設置場所の状況に応じて安定脚、補助パネルを追加してください。
- パーティションが高くなると倒れやすくなりますので、ご注意ください。
- 直線レイアウトの場合はパネルに不測の力が加わると倒れることがあります。安全性向上のため、安定脚を床にアンカー止めすることをお勧めします。
- 人通りの多い場所への設置は十分な安全性を考慮した上で、安定脚、補助パネルを取付けてください。

安定脚、補助パネルが不要なレイアウト

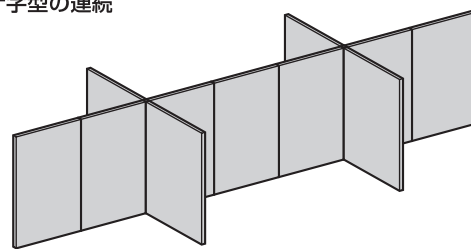
下図のレイアウトの場合は安定脚、補助パネルは必要ありません。
 ※設置の状況により、必要に応じて安定脚、補助パネルを追加してください。



例) H型の連続

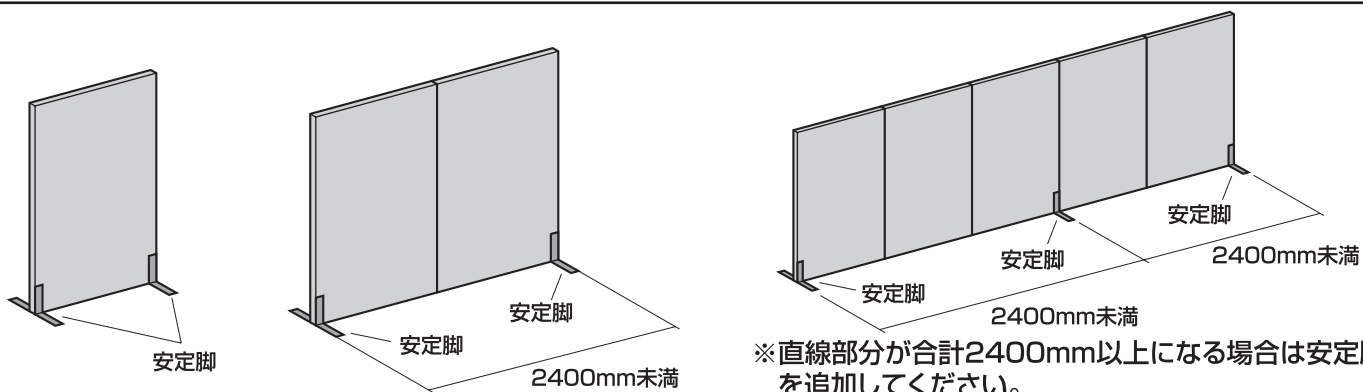


例) 十字型の連続



1枚のみ・直線レイアウトの場合

必ず安定脚を取付けてください。
 ※設置の状況により、必要に応じて安定脚を追加してください。
 ※安定脚を床にアンカー止めすることをお勧めします。



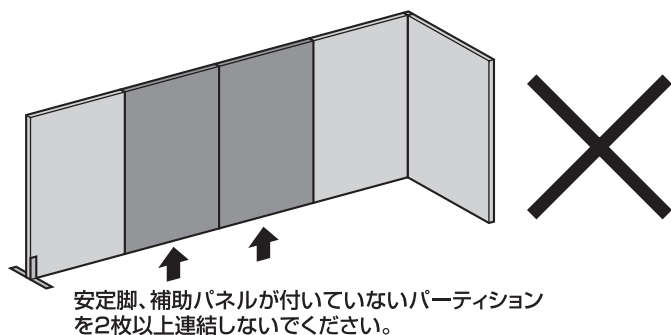
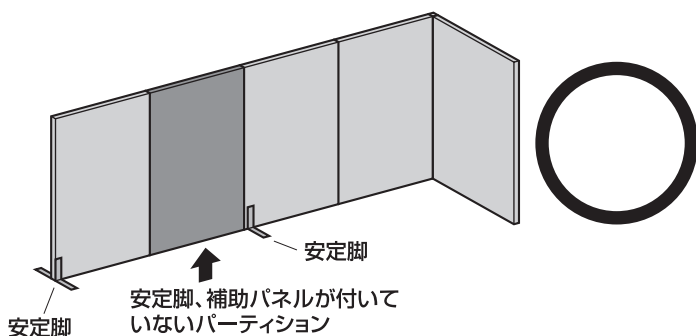
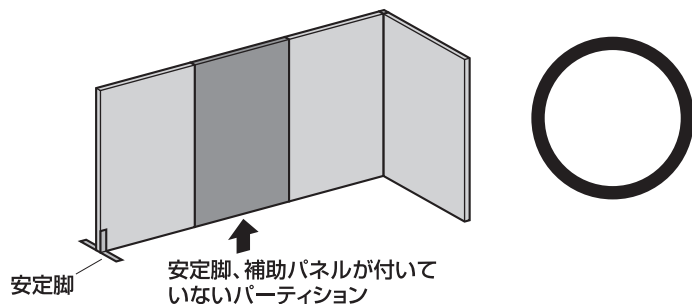
3枚以上の直線部分がある場合

安定脚、補助パネルの付いていないパーティションを2枚以上連結しないでください。

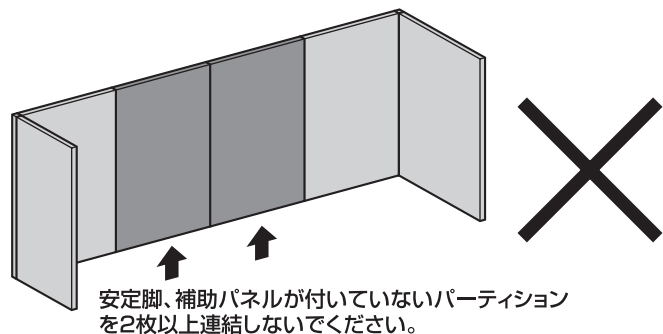
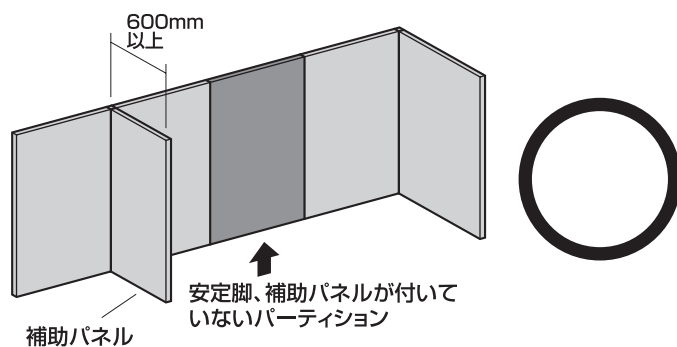
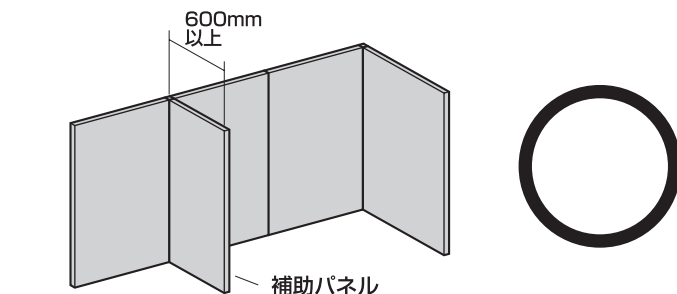
※設置の状況により、必要に応じて安定脚、補助パネルを追加してください。

※安定脚を取付ける場合は床にアンカー止めすることをお勧めします。

安定脚 ※必ず端に1組取付けてください。



補助パネル ※補助パネルとは幅600mm以上のパーティションです。



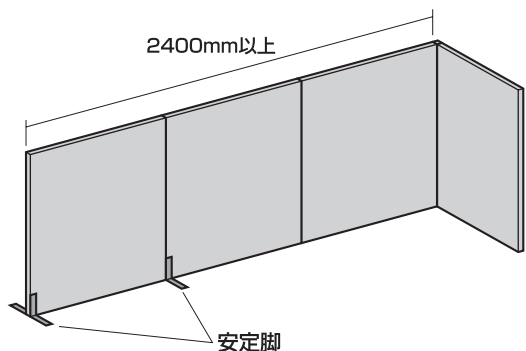
合計 2400mm 以上の直線部分がある場合

直線部分が合計2400mm以上になる場合は安定脚、もしくは補助パネルを1組以上追加してください。

※設置の状況により、必要に応じて安定脚、補助パネルを追加してください。

※安定脚を取付ける場合は床にアンカー止めすることをお勧めします。

安定脚 ※安定脚は必ず端に1組取付けてください。



補助パネル ※補助パネルとは幅600mm以上のパーティションです。

